

## 平成22年第6回竹原市議会臨時会会議録

平成22年12月2日開会

(平成22年12月2日)

議席順	氏 名	出 欠
1	山 元 経 穂	出 席
2	高 重 洋 介	出 席
3	井 上 美 津 子	出 席
4	大 川 弘 雄	出 席
5	道 法 知 江	出 席
6	宮 原 忠 行	出 席
7	片 山 和 昭	出 席
8	北 元 豊	出 席
9	宗 政 信 之	欠 席
10	稲 田 雅 士	出 席
11	松 本 進	出 席
12	吉 田 基	出 席
13	脇 本 茂 紀	出 席
14	小 坂 智 徳	出 席

職務のため議場に参加した者は、下記のとおりである

議会事務局長 宮 地 憲 二

議会事務局係長 笹 原 章 弘

説明のため議場に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名	出 欠
市 長	小 坂 政 司	出 席
副 市 長	三 好 晶 伸	出 席
教 育 長	前 原 直 樹	出 席
総 務 部 長	今 榮 敏 彦	出 席
総 務 課 長	桶 本 哲 也	出 席
情 報 化 推 進 室 長	平 田 康 宏	出 席
企 画 政 策 課 長	豊 田 義 政	出 席
財 政 課 長	塚 原 一 俊	出 席
税 務 課 長	久 重 雅 昭	出 席
会 計 管 理 者	大 下 建 宗	出 席
監 査 委 員 事 務 局 長	堀 川 豊 正	出 席
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	桶 本 哲 也	出 席
市 民 生 活 部 長	中 沖 明	出 席
市 民 健 康 課 長	森 野 隆 典	出 席
ま ち づ く り 推 進 課 長	大 澤 次 朗	出 席
文 化 生 涯 学 習 室 長	西 口 広 崇	出 席
忠 海 支 所 長	森 野 隆 典	出 席
人 権 推 進 室 長	中 沖 明	出 席
福 祉 課 長	大 宮 庄 三	出 席
子 ども 福 祉 室 長	井 上 光 由	出 席
建 設 産 業 部 長	谷 岡 亨	出 席
産 業 振 興 課 長	中 川 隆 二	出 席
観 光 交 流 室 長	堀 信 正 純	出 席
建 設 課 長	柏 本 浩 明	出 席
都 市 整 備 課 長	有 本 圭 司	出 席
区 画 整 理 室 長	山 元 立 志	出 席
下 水 道 課 長	大 田 哲 也	出 席
農 業 委 員 会 事 務 局 長	西 原 正 教	出 席
教 育 委 員 会 教 育 次 長	新 谷 寿 康	出 席
教 育 委 員 会 学 校 教 育 課 長	亀 井 伸 幸	出 席
教 育 委 員 会 教 育 振 興 課 長	新 谷 寿 康	出 席
水 道 課 長	前 本 憲 男	出 席

付議事件は下記のとおりである

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 議選第2号 議長の選挙について

日程第1 議席の指定について

日程第2 議選第3号 副議長の選挙について

午前10時00分 開会

議会事務局長（宮地憲二君） 私は、議会事務局長の宮地でございます。

一般選挙後最初の議会でございますので、議長が選挙されるまでの間は地方自治法第107条の規定によりまして、年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。御出席議員の中、片山和昭議員が年長の議員でありますので、御紹介を申し上げます。

片山和昭議員、議長席へお運び願います。

臨時議長（片山和昭君） おはようございます。

まずもって皆様方には厳しい選挙戦を勝ち抜かれての御当選、まことにめでとうございます。ただいま御紹介をいただきました片山和昭でございます。

平成22年第6回臨時会の開会にあたり、地方自治法第107条の規定により臨時の議長の職務を行います。もとより議長選挙までの限られた間ではありますが、議員各位の御協力をいただきまして、無事任務を果たしていきたいと存じますので、何とぞよろしくお願いを申し上げます。

この際、市長より発言の申し出がございましたので、これを許可いたします。

市長。

市長（小坂政司君） 皆さんおはようございます。

議員各位におかれましては、去る11月14日に執行されました市議会議員選挙におきまして、市民の衆望を担いめでたく当選の栄に浴され、本日ここに初の議会を開催する運びになりましたことに対し、心からお喜びを申し上げます。

昭和33年の市政施行以来52年を経過し、この間市議会議員各位のたゆまぬ御努力によりまして、住民福祉の向上のための諸制度、諸事業が整備充実され、また都市基盤整備事業が促進されるなど、市政の各般にわたり成果を見ることができましたことに対し、心から感謝と敬意を称するところでございます。

激動する社会経済情勢のもと、地方分権の一層の推進を図るため、地方自治体に課せられたその使命、役割はますます重要となってきております。私も市長就任以来、議員各位の皆様方と同様に市政を預かっておりますが、課せられた職責を全うするため、皆様方と一体となり竹原市総合計画に掲げております将来像、「住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら」の実現に向けて、全力を傾注してまいり所存でございます。

今後におきましても議員各位におかれましては、力強い御支援、御協力を賜りますよう

お願い申し上げますとともに、ますます御健勝で御活躍をしていただきますよう御祈念を申し上げます。簡単でございますが、ごあいさつとさせていただきます。

臨時議長（片山和昭君） 次に、副市長から順次自己紹介をお願いいたします。

副市長（三好晶伸君） 副市長の三好でございます。よろしくお願いいたします。

教育長（前原直樹君） 教育長の前原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

総務部長（今榮敏彦君） 総務部長の今榮でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

市民生活部長兼人権推進室長（中沖 明君） 市民生活部長の中沖でございます。人権推進室長を兼務しております。どうかよろしくお願いいたします。

建設産業部長（谷岡 亨君） 建設産業部長の谷岡でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

教育委員会教育次長兼教育振興課長（新谷寿康君） 教育次長の新谷でございます。教育振興課長と給食センター所長を兼務しております。どうぞよろしくお願いいたします。

総務課長兼選挙管理委員会事務局長（桶本哲也君） 総務課長の桶本でございます。選挙管理委員会事務局長を併任いたしております。どうぞよろしくお願いいたします。

情報化推進室長（平田康宏君） 情報化推進室長の平田と申します。よろしくお願いいたします。

企画政策課長（豊田義政君） 企画政策課長の豊田でございます。どうかよろしくお願いいたします。

財政課長（塚原一俊君） 財政課長の塚原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

税務課長（久重雅昭君） 税務課長の久重です。よろしくお願いいたします。

市民健康課長兼忠海支所長（森野隆典君） 市民健康課長並びに忠海支所長を併任いたしております森野と申します。よろしくお願いいたします。

まちづくり推進課長（大澤次朗君） まちづくり推進課長の大澤と申します。よろしくお願いいたします。

文化生涯学習室長（西口広崇君） 文化生涯学習室長の西口と申します。竹原市民館長を兼職し、竹原美術館長を併任いたしております。よろしくお願いいたします。

福祉課長（大宮庄三君） 福祉課長の大宮でございます。福祉事務所長を兼職いたしております。よろしくお願いいたします。

子ども福祉室長（井上光由君） 子ども福祉室長の井上と申します。どうぞよろしくお願  
いいたします。

産業振興課長（中川隆二君） 産業振興課長の中川です。よろしくお願いいたします。

観光交流室長（堀信正純君） 観光交流室長の堀信です。どうぞよろしくお願いします。

建設課長（柏本浩明君） 建設課長の柏本でございます。ダム対策室長を兼職いたしてお  
ります。どうぞよろしくお願いいたします。

都市整備課長（有本圭司君） 都市整備課長の有本でございます。どうぞよろしくお願  
いいたします。

区画整理室長（山元立志君） 区画整理室長の山元です。よろしくお願いいたします。

下水道課長（大田哲也君） 下水道課長の大田と申します。よろしくお願いいたします。

会計管理者（大下建宗君） 会計管理者の大下と申します。よろしくお願いします。会計  
課長を兼職いたしております。

教育委員会学校教育課長（亀井伸幸君） 教育委員会学校教育課長の亀井と申します。よ  
ろしくお願いいたします。

農業委員会事務局長（西原正教君） 農業委員会事務局長の西原です。よろしくお願  
いいたします。

監査委員事務局長（堀川豊正君） 監査委員事務局長の堀川でございます。よろしくお願  
いいたします。

水道課長（前本憲男君） 水道課長の前本です。どうぞよろしくお願いいたします。

臨時議長（片山和昭君） 以上で自己紹介を終わります。

ただいまの出席議員は13名であります。定足数に達しておりますので、これより平成  
22年第6回竹原市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議事進行上、仮議席を指定いたします。

仮議席はただいま御着席の議席を指定いたします。

---

#### 日程第1

臨時議長（片山和昭君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、臨時議長において小坂智徳君、  
山元経穂君を指名いたします。

---

## 日程第2

臨時議長（片山和昭君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

会期は本日から12月6日までの5日間といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時議長（片山和昭君） 異議なしと認めます。よって、会期は本日から12月6日までの5日間と決定いたしました。

議事の都合により暫時休憩いたします。

午前10時10分 休憩

午後 1時30分 再開

臨時議長（片山和昭君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

---

## 日程第3

臨時議長（片山和昭君） 日程第3、議選第2号、これより議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

臨時議長（片山和昭君） ただいまの出席議員は13名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

臨時議長（片山和昭君） 投票用紙の配付漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

臨時議長（片山和昭君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

臨時議長（片山和昭君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票を願います。

なお、白票は無効投票といたします。

投票の点呼を命じます。

〔職員点呼、投票〕

臨時議長（片山和昭君） 投票漏れはございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

臨時議長（片山和昭君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

臨時議長（片山和昭君） それでは、開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により開票立会人に大川弘雄君、道法知江さん、宮原忠行君を指名いたします。3名の諸君の立ち会いをお願いいたします。

〔開票〕

臨時議長（片山和昭君） それでは、選挙の結果を報告いたします。

投票総数 13票

これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 12票

無効投票 1票

有効投票中

脇本茂紀君 11票

松本 進君 1票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は4票であります。よって、脇本茂紀君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選された脇本茂紀君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

脇本茂紀君の発言を求めます。

議長（脇本茂紀君） ただいま皆様方の御推挙をいただきまして、議長に選任されました脇本でございます。何分、浅学非才の身でありまして、皆様方の御協力によってしっかり

とした議会運営を行ってまいりたいというふうに考えております。特に、議会の本来の任務であります市長部局に対するしっかりとした監視と提言というその役割をしっかりと担うように、そして議員みずからが研さんを積み学習を深めて、もっとよりよい議会が作り上げられるように、皆さんとともに努力をしてまいりたいと思います。

皆様方の御支援、御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたしまして、ごあいさつにさせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。（拍手）

臨時議長（片山和昭君） 議員各位の格段の御協力をいただきまして、臨時議長の職責を果たすことができました。厚くお礼を申し上げます、ありがとうございました。それでは、脇本新議長と交代をいたしたいと思います。

〔議長交代〕

議長（脇本茂紀君） 議事の都合により暫時休憩いたします。

午後1時43分 休憩

午後2時25分 再開

議長（脇本茂紀君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

お手元に日程表その2を配付いたしております。この日程表のとおり会議を進めます。

---

#### 日程第1

議長（脇本茂紀君） 日程第1、議席の指定を行います。

議員諸君の議席番号と氏名を事務局職員から朗読させます。

〔事務局職員朗読〕

議長（脇本茂紀君） ただいま事務局職員が朗読いたしましたとおり議席を指定いたしましたと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（脇本茂紀君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま朗読いたしましたとおり議席を指定いたします。

議事の都合によりこのままで暫時休憩いたします。

午後2時26分 休憩

午後2時27分 再開

議長（脇本茂紀君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

## 日程第2

議長（脇本茂紀君） 日程第2、議選第3号、これより副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

議長（脇本茂紀君） ただいまの出席議員は13名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

議長（脇本茂紀君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（脇本茂紀君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

議長（脇本茂紀君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

なお、白票は無効投票といたします。

投票の点呼を命じます。

〔職員点呼、投票〕

議長（脇本茂紀君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（脇本茂紀君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

議長（脇本茂紀君） 開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により開票立会人に大川弘雄君、道法知江さん、宮原忠行君を指名いたします。3名の諸君の立会をお願いします。

〔開票〕

議長（脇本茂紀君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 13 票

これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 13 票

無効投票 0 票

有効投票中

北元 豊君 12 票

松本 進君 1 票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は 4 票であります。よって、北元豊君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選された北元豊君が議場におられますので、本席から会議規則第 3 条第 2 項の規定により当選の告知をいたします。

北元豊君の発言を求めます。

副議長（北元 豊君） ただいま副議長に推挙されました北元でございます。今後は脇本議長を補佐し、そして微力ではございますけど、竹原市発展のために全身全霊を傾ける所存でございます。どうぞよろしく願います。

議長（脇本茂紀君） この際、市長より発言の申し出がありましたので、これを許可いたします。

市長（小坂政司君） 脇本議長並びに北本副議長の御当選また御就任、まことにめでたうございます。まずもって、御両人に心からお喜びを申し上げる次第でございます。

お二人におかれましては、長年にわたり本市発展のため御尽力いただいできているところであり、今後議長、副議長のお立場で、私ども理事者側の立場を十分御理解の上、適切な御指導、御鞭撻をいただけるものと確信をいたしております。

御承知のとおり、現下の経済、雇用情勢は依然として低調に推移をしており、国や地方公共団体の行財政を取り巻く環境はきわめて厳しい状況であります。今後、本市の行政運営に関しまして、御無理なお願いも申し上げ、御協力をいただくことも多々あろうかと存じますが、くれぐれも御健康に御留意の上、万端よろしく願いを申し上げ、簡単でございますがお祝いのごあいさつとさせていただきます。

議長のお許しをいただき、小坂智徳前議長並びに稲田副議長に対しまして一言御礼を申

上げます。

御兩人におかれましては市政推進のため、正、副議長として多大なる御指導、御協力を賜りまことにありがとうございました。今後とも健康に十分御留意をいただきまして、ますます御活躍を祈念申し上げますとともに深甚なる感謝と敬意を表しまして、お礼のごあいさついたします。まことにありがとうございました。

議長（脇本茂紀君） 議事の都合により暫時休憩いたします。

午後2時38分 休憩

午後3時00分 再開

議長（脇本茂紀君） 休憩を閉じて、会議を再開いたします。

明12月3日、午前10時から会議を再開することとし、本日はこれにて散会いたします。

午後3時00分 散会